

# 貸 借 対 照 表

(令和4年3月31日現在)

J R 北海道ホテルズ株式会社

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	1,082,854	流動負債	645,715
現金及び預金	33,314	買掛金	43,450
売掛金	258,109	未払金	381,265
未収金	100,603	未払費用	3,198
未収還付法人税	96,856	未払法人税等	20,746
商品及び製品	2,491	未払消費税等	92,578
原材料及び貯蔵品	74,787	前受金	52,762
前払金	309	預り金	7,861
前払費用	69,434	賞与引当金	43,112
短期貸付金	438,151	その他	741
その他	8,828		
貸倒引当金	△ 33		
固定資産	989,491	固定負債	163,396
有形固定資産	479,732	預り敷金及び保証金	21,200
建物附属設備	272,304	資産除去債務	142,196
構築物	277		
機械装置	1,168		
車両運搬具	0		
工具器具備品	160,981	負債合計	809,111
土地	45,000	(純資産の部)	
無形固定資産	25,132	株主資本	1,263,235
電話加入権	2,170	資本金	499,000
ソフトウェア	22,962	資本剰余金	499,311
投資その他の資産	484,627	資本準備金	499,000
長期前払費用	11,827	その他資本剰余金	311
差入敷金及び保証金	472,612	利益剰余金	264,923
その他	186	その他利益剰余金	264,923
		繰越利益剰余金	264,923
		純資産合計	1,263,235
資産合計	2,072,346	負債・純資産合計	2,072,346

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

## 個別注記表

( 令和 3年4月 1日から  
令和 4年3月31日まで )

### I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### (1) 資産の評価基準及び評価方法

##### 棚卸資産の評価基準及び評価方法

商品及び製品、原材料及び貯蔵品は移動平均法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切下げの方法により算定）を採用しております。

#### (2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産及び無形固定資産の減価償却は定額法を採用しております。ただし、ソフトウェア（自社利用）については、社内における見込利用可能期間（5年）に基づく定額法を採用しております。

なお、取得価額が10万円以上20万円未満の資産については一括して3年で均等償却を行っております。

#### (3) 引当金の計上基準

##### ①貸倒引当金

債権の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

##### ②賞与引当金

従業員賞与の支給に備えるため、当事業年度に負担すべき支給見込額を計上しております。

#### (4) 収益及び費用の計上基準

約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識しております。

#### (5) その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

##### ①消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

##### ②連結納税の適用

連結納税制度を適用しております。

### II. 貸借対照表に関する注記

(1) 有形固定資産の減価償却累計額 1,701,998 千円

(2) 関係会社に対する金銭債権及び金銭債務

短期金銭債権 63,487 千円

短期金銭債務 14,372 千円

### Ⅲ. 関連当事者との取引に関する注記

#### (1) 親会社及び法人主要株主等

種 類	会社等の名称	議決権等の所有割合	関連当事者との関係	取引の内容	取 引 金 額 (千円)	科 目	期 末 残 高 (千円)
親会社	北海道旅客鉄道株式会社	被所有直接100%	宿泊・飲食の提供、建物賃借料、出向受入等	売上高	9,876	売掛金	602
						未収金	62,719
				建物賃借料	116,096	未払金	14,372
				出向負担金	40,267		
				その他販売費	3,296		
運営協議会	-	仮払金	165				

(注) 取引条件及び取引条件の決定方針等

1. 取引条件は見積価格を提示し、価格交渉のうえ決定しております。
2. 出向負担金の支払い額については当社の人件費を基準として決定しております。
3. 建物賃借料の支払額についてはJRタワーホテル日航札幌の共益費を除き、各営業所の建物賃借料(合計1,182,444千円)の支払いを全額免除する措置を受けております。
4. 取引金額には消費税等を含んでおりません。期末残高には消費税を含んでおります。

#### (2) 兄弟会社等

種 類	会社等の名称	議決権等の所有割合	関連当事者との関係	取引の内容	取 引 金 額 (千円)	科 目	期 末 残 高 (千円)
親会社の子会社	株式会社北海道ジェイ・アール商事	-	商品の仕入資金の貸付	商品・仕入	1,334	買掛金	88
				受取利息	368	短期貸付金	438,151
				支払利息	1	-	-
	北海道ジェイ・アール都市開発株式会社	-	建物賃借料	建物賃借料	150,835	前払費用	13,739
						未収金	1,205
						未払金	473
						差入敷金	3,520
	北海道クリーン・システム株式会社	-	宿泊・飲食の提供、客室清掃等	売上高	621	-	-
				清掃委託	163,819		
				GoTo事業取消還元金	840	未払金	19,794
				消耗品	1,282	買掛金	83
				器具賃借料	49	前受金	31
	札幌駅総合開発株式会社	-	宿泊・飲食の提供、建物賃借料、保全、水道光熱費等	売上高	1,578	売掛金	25
				建物賃借料	17,817	未払金	32,756
				駐車場賃借料	2,832		
保全委託費				46,137			
水道光熱費				155,161			
修繕費				6,069			
消耗品	56						

(注) 取引条件及び取引条件の決定方針等

1. 取引条件は見積価格を提示し、価格交渉のうえ決定しております。
2. 資金の貸付の取引条件は、北海道旅客鉄道株式会社グループのCMSに参加する企業相互間で剰余金を融通するため、統括会社である株式会社北海道ジェイ・アール商事との包括的金銭消費貸借契約書によっております。
3. 北海道ジェイ・アール都市開発株式会社への建物賃借料についてはJRイン旭川の建物賃借料であり、上記支払額その他36,597千円の支払いを免除する措置を受けております。
4. 札幌駅総合開発株式会社への建物賃借料についてはミクニサッポロの建物賃借料であり、上記支払額その他225千円の支払いを免除する措置を受けております。
5. 取引金額には消費税等を含んでおりません。期末残高には消費税を含んでおります。

IV. 1株当たり情報に関する注記

1株当たり純資産額	126,576円66銭
1株当たり当期純損失	30,530円19銭

V. 当期純損益金額

当期純損失	304,691千円
-------	-----------

VI. その他の注記

貸借対照表及び個別注記表に記載されている金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。また、「0」は金額が表示未満であることを示し、「-」は零または該当数字がないことを示しております。